

授業概要

英文をその内容を鵜呑みにするのではなく、批判的に読み、自身の意見を構築するところまで鍛錬する。ユニット毎に、演習問題を解き、リーディングのスキル、特に Scanning, Skimming の能力を鍛えるとともに、「英文の論理の組み立て方」を学ぶ。本文理解の確認のために演習問題を解く。本文中の英文を真似て利用して英作文を実施し、英文を書くこと、つまり、英文を書く楽しさも学んでゆく。正しい英文を書くことは、英語の定着を図る最適の方法である。

毎回、予習と復習が必要である。各ユニット毎に、復習のためミニテストを実施する。

授業計画

第1回	Unit 8 人物紹介2：ロンドンで働く若者（1）
第2回	Unit 8 人物紹介2：ロンドンで働く若者（2）
第3回	Unit 9 世界中で愛される英文学（1）
第4回	Unit 9 世界中で愛される英文学（2）
第5回	Unit 10 ラファエル前派：英国が誇る芸術家集団（1）
第6回	Unit 10 ラファエル前派：英国が誇る芸術家集団（2）
第7回	Unit 11 テレビ好きな国民が好きな番組とは（1）
第8回	Unit 11 テレビ好きな国民が好きな番組とは（2）
第9回	Unit 12 人物紹介3：英国の中学生（1）
第10回	Unit 12 人物紹介3：英国の中学生（2）
第11回	Unit 13 英国の辞書に「自然災害」はない！？（1）
第12回	Unit 13 英国の辞書に「自然災害」はない！？（2）
第13回	Unit 14 原子力発電それとも再生可能エネルギー？（1）
第14回	Unit 14 原子力発電それとも再生可能エネルギー？（2）
第15回	まとめ
第16回	期末テスト

到達目標

英語の論理的構造を理解する。辞書さえあれば、英字新聞、英語によるインターネットのホームページが読めるようになる。英語の文法を学ぶ。正しい英文が書けるようになる。

履修上の注意

抽選を実施するので、最初の授業に必ず出席することが必要である。

遅刻3回で1回の欠席とカウントする。

授業開始後30分以内の出席を、遅刻とする。それ以後は、欠席としてカウントする。

予習復習

毎回の授業に備えて、分からない単語、イディオムを辞書で調べる。毎回テキストを予め読んで、どこが、どのように分からないか、明確にしてから授業に臨むことが要求される。

各ユニット毎に復習のためにミニテストを実施する。

評価方法

期末テストの総合評価(40%)、ノート点(20%)、ミニテスト(10%)、レポート(10%)、発表(10%)、授業貢献度・授業中の態度(10%)。

テキスト

『英国社会の実像を探る』A Fresh Look at Britain Jonathan Lynch et al. 成美堂¥1,900+税
ISBN987-4-7919-1282-7-C1082 ¥1900E